

# ACTION OSP!

持続可能な未来のために、できることを



OSP GROUP  
for SDGs



未来につなげるパッケージ  
SUSTAINABLE PACKAGE

## 紙なのに透ける。 紙だから破れる。

封緘シールなど、透明フィルムだったものを安価な“紙素材”に代替しました。透ける紙素材なので、シールを貼っても商品のデザインや中身を隠しません。華やかな写真・イラストの印刷も可能です。脱プラスチックやエシカル消費を意識している企業さまにオススメです。

### クリアペーパーシール



クリアペーパーシールについて  
詳しくはホームページで紹介!



製品・サービスについてのご相談や  
お問い合わせはOSPホームページから!

お見積りやご質問などの相談も、お気軽にお問い合わせください



お問い合わせフォームへ

プリオ「大阪の印刷」2024 1月号

2024年(令和6年)1月1日発行  
第70巻 第1号 通巻第784号

発行所/大阪府印刷工業組合  
大阪市都島区中野町4-4-2

発行人/浦久保康裕

電話06-6333-0027

定価330円(税込)

PRINTING OF OSAKA

# PRI・O

JANUARY 2024

プリオ

No.784

## 国は小規模・零細製造業をどこに向かわせたいのか?

PRI・Oトップ対談 Vol.35 ゲスト 細川 洋一氏 近畿経済産業局 産業部長



書いたものが  
そのまま  
写ってるわ!

宅急便の伝票など、  
いろんな所で使われているね

# カーボンコピー

発行元(編集部)  
大阪府印刷工業組合  
〒534-0027 大阪市都島区中野町4-4-2

1  
2024



# Morisawa Fonts

文字とつながる。世界がひろがる。



フォントの  
新しいサブスクリプションサービス

豊富な書体ライブラリー / 複数デバイスでの利用 / 簡単なフォントインストール

[morisawafonts.com](http://morisawafonts.com)



モリサワ



## 憂気ではなく勇気を

大阪府印刷工業組合 理事長  
（株）一心社 代表取締役社長

浦久保 康裕

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかに2024年の幕開けをお迎えのことと存じます。2023年は大谷翔平選手を中心にした侍ジャパンが野球の母国アメリカを倒し世界一に輝きました。その後、バスケットボール男子、バレーボール男子チームと続けてパリオリンピック出場を久方ぶりに自力で決めました。その後のワールドカップラグビーでは決勝トーナメントには進めませんでした。今回も強豪国と互角に戦い存在感を世界に示しました。極めつけは阪神タイガースの38年振りの日本一達成でした。コロナ明けの2023年はスポーツを通じて永らく抑えられてきた感情を爆発させるがごとの様でした。そしてスポーツの持つ力を改めて感じたのは私だけではないと思います。

では何故、スポーツはそこまで人の気持ちを捉え、そして揺さぶるのでしょうか。それは強い相手に勝つためにあらゆるものを犠牲にしながらいかに厳しくつらい練習に耐え、努力を積み重ねる姿がその裏側にあることを知っているからではないでしょうか。だからこそチーム一丸となつて誰もが困難とも感じる目標に向かい、そして強い相手に臆することなく挑む姿に気持ちが揺さぶられ、自らの姿を戦う選手に重ね合わせ我がことのように一喜一憂し、涙するのではないのでしょうか。選手、チームの「勇気」が人の気持ちを動かすのです。

私達の印刷業は今、岐路に立っています。過去の延長線上に明るい未来が見えてこないのも事実です。会社の未来を描くためにはありたい姿を考え、その達成に向け今なすべきことに立ち向かう。多くの困難を前に「憂う心」を、社員と共に超えていく気概を持つ。今、求められているのは経営者の行動する「勇気」ではないでしょうか。そのために、零細、小規模事業者が多くを占める組合員の行動を支え、共助を旨とする組合は組合員の知恵を結集しメーカー、ベンダーそして公的なお力もお借りしながら未来に向けた勇気ある行動をサポートしてまいります。

2025年大阪・関西万博まであと1年となる今年、50年に一度の機会を企業として組合の飛躍のきっかけとなるよう情報の受発信、関連事業に力を入れてまいります。今年が組合員、ステークホルダーの皆様にとりまして実り多き年となりますように、そして引き続き大阪府印刷工業組合へのご協力、ご支援をお願い致しまして年頭のご挨拶とさせていただきます。

近畿経済産業局 産業部長

細川 洋一

PRI・O  
新春  
トップ対談

大阪府印刷工業組合 理事長

浦久保 康裕



浦久保 康裕氏

細川 洋一氏

国は小規模・零細製造業をどこに向かわせたいのか？

大阪府印刷工業組合（以下、大印工組）の事業規模は従業員数10人未満が60%、20人未満になると約90%となっており、経営者もプレーヤーとして営業や製造にも携わっています。主要顧客はBtoBの下請けが多く、経営者の平均年齢は60歳代が最多と高齢にもかかわらず、事業承継が遅れているのが実情です。

そんななか2023年4月に中小企業庁が、中小企業白書と小規模企業白書を発表しました。足下の新型コロナや物価高騰、深刻な人手不足など、中小企業・小規模企業は、引き続き厳しい状況にあり、加えて経営環境が激変する時代を乗り越えるため、価格転嫁に加えて、DX（デジタルトランスフォーメーション）やGX（グリーントランスフォーメーション）などの構造変化も新たな挑戦の機会と捉えた投資の拡大などに取り組み、生産性向上や賃上げを促進していくことが重要だと述べられています。新春対談では、この話題を中心に近畿経済産業局産業部長の細川洋一氏との対談のようすをお伝えします。

## 中小企業景況調査からみたコロナ禍の4年間

**浦久保：** 2023年5月から第5類に移行し、コロナ禍も落ち着きを見せるようになりましたが、この4年間余りで日本の中小零細企業は大きな打撃を受け、その傷跡はまだ癒えていません。行政もこの間、資金補助などのさまざまな対応策を実施されましたがこの4年間でどのように評価しておられますか。

**細川：** コロナ禍の間は、日本を支える中小企業・小規模事業者を守ることが我々の大きなミッションでした。パンデミックはこれまで前例がありませんでしたので、経済産業省・中小企業庁を中心に、持続化給付金をはじめ、無担保・無利子のゼロゼロ融資を民間金融機関の力も借りながら実施してきました。

その成果として、倒産件数は低水準での推移となりました。加えて中小企業庁・（独）中小企業基盤整備機構「中小企業景況調査」によると、2023年4～6月期の業況判断DIは全産業で-10.8と1994年以降の約30年間で過去最高になりました。まだマイナスですが、中小企業の景況が良くなってきていると判断しています。

他方、民間のゼロゼロ融資の返済開始時期が2023年7月から本格的に始まっており、我々も非常に注視しているところですが、返済負担軽減のための保証制度（コロナ借換保証）もあって、現在のところ大きな混乱にはなっていないと認識しています。

**浦久保：** 中小企業景況調査の結果ですが、業種業態によって大きな開きがあるように思います。製造業のなかでも特に我々中小の印刷会社の多くは回復基調にあるように感じられません。経営者の高齢化でIT化の遅れも危惧されるなかで、行政としてどのような施策をお考えなのか伺います。

**細川：** 近畿経済産業局（以下、当局）では、経済の構造変化を捉え、中長期的な視野に立ち、重点的に取り組む重点分野として、令和5年度は次の3分野を公表しています。

① 関西がポテンシャルを有する産業分野への重点支援やイノベーションエコシステムの構築を通じた「新たなリーディング産業の育成・イノベーションの創出」。

② 中小企業の経営力や生産性の向上などの支援による「中堅・中小企業の『稼ぐ力』の強化」。これは、新型コロナウイルス感染症、物価高騰などの国内外の急激な社会経済構造の変化を、中堅・中小企業が成長する好機と捉え、中小企業の自己変革をしようとする挑戦を支援するもので、DX化の支援、経営力の向上、カーボンニュートラルの取り組み支援、人手不足への対応などをしっかり行っていきたいと考えています。

③ 万博活用戦略や海外市場開拓支援などによる「万博の活用と海外需要を取り込んだ企業の成長促進」。これらの3つの柱をもとに関西経済の活性化を目指し、取り組みを進めているところです。



## 印刷+αの価値創出に欠かせない人材の育成

**浦久保:** 中小企業庁が出された白書の中で、「成長に向けた価値創出の実現。そのための新たな担い手の創出」が記されています。現在、大印工組では理念とビジョンを出発点に、これまでの事業モデルを再定義し、印刷+αの価値創出に取り組む「超越経営者」の育成を目指し「印刷経営革新塾」ならびにケーススタディではなく自らの経営の型を作るための「ケースメソッド」などの人材育成を中心に事業を進めています。中小企業の人材育成について、どのような支援策を実施されているのかお聞かせください。

**細川:** 経済産業省では、人材を資本と捉えて、その価値を最大限に引き出して中長期的な企業価値向上につなげる「人的資本経営」を推進しています。また、中小企業庁は、企業が人材活用に関する課題を解消するための「中小企業・小規模事業者人材活用ガイドライン」を2023年6月に取りまとめました。当局では、本ガイドラインを中小企業・小規模事業者や経営支援機関に向けて広く普及しているところです。

さらに、現在、ものづくり基盤産業を対象に、業務工程を可視化し、細分化したうえで、

業界初心者でも対応可能な業務、機械化・デジタル化の対象となる業務、熟練技術者が担うべき業務を明確化する手法の有効性について独自の調査を進めています。調査においては、モデル企業を選定して、現場の従業員が主体的に業務工程の可視化に取り組むワークショップの手法を検証しています。その他にも、全国47都道府県に無料の経営相談所「よろず支援拠点」を設置して中小企業へのさまざまなサービスを展開しています。孤独だと言われる経営者の相談相手として気軽に活用いただきたいと思います。

### 【大阪府が中小企業向けに行っている人材支援サービス】

#### ◆テクノ講座(在職者訓練)

ぎぜんこう(大阪府立高等職業技術専門学校)で実施されている職業に関するさまざまな分野の講座で、オーダーメイド講座の設定も可能です。



#### ◆中核人材雇用戦略デスク(大阪府プロ人材)

経営戦略のカギを握る人材をお探しの経営者の方に向けた人材確保支援策です。経験豊富な採用戦略アドバイザーが、経営課題のヒアリングを通してプロ人材の採用や、副業・兼業人材の活用をサポートします。



## 共助として中小企業を支える組合の役割とは

**浦久保:** 企業経営の基本は言うまでもなく「自助」であります。そのうえで行政が行うさまざまな支援策、つまり「公助」があります。我々組合が行うのは「共助」であり、冒頭にありますような事業に現在取り組んでいますが、零細規模が中心の組合ですので経営者もプレーヤーとしての役割を担われています。当然、日々の業務への対応に時間を取られ組合事業に参加する時間もなかなか取れないこともあります。

また行政が用意されるさまざまな支援を十分に活用しているとは言えません。そのような状況を鑑み近畿経済産業局では組合はどのような機能、役割を果たすべきとお考えなのかについてご意見を頂戴できますでしょうか。

**細川:** 中小企業・小規模事業者は、人手不足や生産性の向上、新商品・サービスの開発、新たな販路の開拓など、共通の経営課題を抱えており、これらの経営課題を解決するためには中小企業などが組合などの連携組織を組成し団結して取り組むことが有効です。中小企業庁予算により全国中小企業団体中央会が実施する「中小企業組合等課題対応支援事業」があり、各地の組合が行う、新たな活路の開拓、単独では解決困難な諸問題を改善する取り組みを支援しています。

また、一部の産地ではサプライチェーンの分断が生じ始めており、大きな危機感を持っています。新たな需要獲得のためのグループ化やサプライチェーン全体で生産性向上を進めることも重要であり、組合の役割は今後ますます重要になってくると思います。

**浦久保:** さらに白書では『中小企業・小規模事業者の取引適正化に向けて、「価格交渉促進月間」の実施とその結果を踏まえた情報の公表や親事業者の経営陣に対する指導・助言などの実施が必要だ」と書かれています。価格転嫁なくしては賃金アップやIT化への投資原資が生まれてきません。またCSRを中心としたさまざまな認証取得やそれを維持するためにも時間とコストをかける必要があります。近畿経済産業局は、取引適正化に向けて価格だけで決めるのではなく、サプライチェーン全体の共存共栄を目指した取り引きの推進のために、どのような取り組みを行っているのかお聞かせください。

企業向けに人材に関する相談、採用・定着セミナーの開催、求職者との出会いの機会を提供します。一例として、DXに取り組んでいる、DXの推進に興味がある、将来的にはDXに取り組む予定、といった企業のみならず、DXに関する知識やスキルを持ちながら、営業や総務人事などの通常業務を担う「DX人材」の採用に関する情報を提供しています。



### 【大阪府が行う中小企業向けサービス】

#### ◆OSAKAしごとフィールド

## 公助として中小企業を支えるさまざまな施策

**細川:** 中小企業による持続的な賃上げのためには、価格転嫁を強気に推進していくことが重要です。

そこで、政府は、中小・小規模事業者の価格設定や価格交渉力の向上を目的として、2023年7月から全国の「よろず支援拠点」に「価格転嫁サポート窓口」を設置し、原価計算や価格交渉のノウハウを学ぶ場の提供など、価格転嫁の後押しを行っています。また、11月には、「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」が内閣官房と公正取引委員会によって公表されました。受注企業におかれては、ぜひご活用いただきたいと思っています。

**浦久保:** 2025年大阪・関西万博は地元大阪のみならず近畿全体への経済影響を及ぼすイベントだと考えられますが、開催まで2年を切った現在でもなかなか情報が出てこないです。結果として盛り上がりにかけています。冒頭に説明いただいた3つの重点分野の3番目にありました万博開催と経済効果をどのようにリンクさせるかは行政の仕事だと思います。コロナ禍で冷え込んだ経済回復のために地元中小企業の幅広い万博への関与の仕方についてどのようなお考えをお持ちでしょうか。

**細川:** 大阪・関西万博には、あらゆる方々に参加・活用いただくチャンスがあります。当局では、関西各地で取り組まれている事例を「360°EXPO拡張マップ(地域×万博活用)」として紹介しています。ぜひ、他地域でも、その掲載事例を、新たな取り組みを開催される際のご参考にしてください。

また、ものづくり中小企業や工芸品産地が集積する地域において、地域内の企業などが面として集まり、地域産品やものづく

り現場を一体的に見せていく「地域一体型オープンファクトリー」を推進しています。関西・全国の各地域と連携し、より多くの方がオープンファクトリーが実施される地域を訪問し、ものづくり企業の技術に触れ、ビジネスチャンスにつながるよう、大阪・関西万博の「プラスワン」として可視化することを目指しています。

ぜひ、印刷業界の皆様とも一緒に大阪・関西万博を盛り上げたいと思います。

日本の印刷技術は世界トップクラスだと思っています。日本の印刷は、木版印刷、活版印刷、平面印刷、DTPと長い歴史の中で変化を乗り越えて成長を遂げてきました。現在も、デジタル化への移行が進展する大きな変化の時代です。ぜひ、大阪府印刷工業組合を中心に団結され、この大きな変化を成長への「好機」と前向きに捉えられ、新しい印刷業を作っていただきたいと思います。

新しい2024年は、大阪・関西万博が間近に迫り、関西経済が一段と飛躍できるかどうかの正念場の年です。官民で一緒に乗り越えていきたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

**浦久保:** 大印工組では一昨年より印刷の楽しさ、可能性を多くの方々に体験し知っていただくためのイベント「ペーパーサミット」を開催しています。このイベントはクリエイター同士やクリエイターと企業などが「顔の見える関係」を築くためのコミュニティづくりを実践されている(公財)大阪産業界 クリエイティブネットワークセンター大阪 メビックとの協業により、クリエイターと印刷会社が共同で新たな製品開発を行い展示・販売するイベントです。本年で3回目を迎えますが過去の開催においても多く

の方々にご来店いただき紙の楽しさ、印刷の可能性を体験していただいています。

このイベントのもうひとつの趣旨は今まで請負しか知らない印刷会社がクリエイターと組むことで製品の企画・製造・広報・販売を経験して請負から脱却し、自らのアイデアで新たな市場開拓を行う組合員のきっかけづくりを行うことです。参画された組合員の中からまさに我々の想いを現実化していただいた印刷会社も出てまいりました。

来年開催されます2025年大阪・関西万博のキーワードはまさにペーパーサミットで行っている他業種、他業界とのコラボレーションだと考えています。印刷を他者と掛け算することで想像もしなかった効果が生まれてきます。例えば地元のアーティストやクリエイターそして特産品メーカーと連携して、地域の魅力を最大限に引き出す印刷物の企画・制作を行い地域資源の振興と印刷業界のプロモーションを同時に行う。また、IT企業やデジタルマーケティングの専門家と提携し、印刷物にデジタル技術を組み込みオンラインとオフラインの連携強化を目指す取り組みを行うなど。また、忘れてはいけないのが持続可能性への取り組みです。これも印刷業界と他の製造業、環境関連企業などが共同で環境への配慮を重視した再生可能素材の利用や廃棄物のリサイクル、省エネルギーなどに共通の価値を見出し、協業により効果を最大化するなど印刷業単体で考えるのではなく、掛け算することで大きな効果や想像を超えた副産物が生まれると思います。

ぜひ、2025年に向けて私たち印刷業が行う新たなチャレンジにご協力、ご指導をお願いいたします。本日はお忙しいなか、ありがとうございました。

## PROFILE

細川 洋一

大阪府(堺市)出身。2023年4月より近畿経済産業局産業部長。現場主義の徹底と顔の見える関係づくりをモットーに、関西企業の稼ぐ力の強化に鋭意取り組み中。趣味はジョギングと水泳。



## 中小印刷産業共通の課題解決に向けて

全日本印刷工業組合連合会  
会長 滝澤 光正

明けましておめでとうございます。  
旧年中は当連合会に格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。本年も一層のご指導を賜りますようお願い申し上げます。  
昨年10月に5年ぶりに開催いたしました「2023全日本印刷文化典 広島大会」におきましては、全国から580名を超える方々にご参集をいただき、全印工連の団結と協調、さらには将来の業界発展に向けての課題や方向性の共有を実現することができました。全国の印刷工業組合の役員、組合員、関連業界の皆様のご理解とご協力の賜物と深く感謝を申し上げる次第です。  
さて、全印工連では引き続き各種事業への取り組みを精力的に進めておりますが、特に昨年は、二つの大きな成果を上げることができました。一つは、夏に「見て、触って体験するユニバーサルデザイン」をテーマに、全印工連では初となる「伝えるためのユニバーサルデザインフェア」を開催し、多くのご来場者を迎え、またマスコミにも取り上げられ全印工連のMUDへの取り組みに対する高い評価を得ることができ、その延長上にあるSR調達の推進に向けての確固たる足がかりを築くことができました。  
もう一つは、「グリーン購入法印刷用紙に係る判断基準の見直し」です。ここ数年にわたり全日本印刷産業政治連盟と連携し、自由民主党中小印刷産業振興議員連盟の支援を得て、国に対して

「グリーン購入法印刷用紙に係る判断基準の見直し」を求めてきましたが、昨年6月に特定調達品目検討委員会のもとに印刷用紙専門委員会が設置され、私も委員として招集され、会議の中で何度も即時の課題解決を求める発言をいたしました。その結果、古紙パルプ配合率の最低保証撤廃をはじめとする大幅な見直しが検討され、グリーン購入法適合紙の流通量の増大、各製紙メーカーの適合品一覧表の作成と公開、国による全国官公庁調達担当者宛の文書発出による周知徹底、また供給に係る政府相談窓口の設置などの各種対応策の実施が決定され、ようやくここ数年の懸案であった官公需の繁忙期に備えた受注体制を整えることができました。  
全印工連は本年もブランドスローガンである「Happy Industry 人々の暮らしを彩り幸せを創る印刷産業」へと繋がる各種事業を積極的に推進するとともに、併せて中小印刷産業振興議員連盟との連携による官公需取引改善への対応など、全印工連の組織力を存分に活かした事業活動に全力を挙げて取り組み、中小印刷産業共通の課題解決に向け一層邁進してまいります。  
2024年が皆様にとって明るく希望に満ち溢れた素晴らしい一年となりますよう心から祈念いたしまして、年頭のご挨拶といたします。



## 連携・協力体制の強化を目指す

近畿地区印刷協議会  
会長 武部 健也

新年あけましておめでとうございます。  
旧年中は近畿地区印刷協議会の活動に格別のご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。  
近畿地区印刷協議会会長を拝命して4年目となる本年度は、6月に定時総会を兵庫県で開催、本年2月には滋賀県で例会の開催を予定しており、会長就任4年目を迎えて、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、通常通りの事業を推進できる環境が整い、志を同じくする仲間が集える喜びを感じております。  
このような状況下で全印工連(滝澤光正会長)においては、高付加価値コミュニケーションサービス産業への転換を目指して「DX導入による生産性向上」、「事業領域拡大による新たな価値創出」、「サステナブルな事業経営」を基本的な考えとして、社会から求められる魅力あふれる産業へ向けて、各種事業の推進に積極的に取り組んでおり、本格稼働を開始した「DX-PLAT」は、組合員グループの拡充や新規参加組合員をさらに増やすことによ

り印刷産業全体の構造改善を図るとともに、新たな顧客接点による価値創出を含めた、新しい産業への変貌を目指しております。  
近畿地区印刷協議会では、こうした全印工連の取り組みを各府県工組の組合員企業にきめ細かくお伝えすることにより、「Happy Industry-人々の暮らしを彩り幸せを創る印刷産業」の実現に注力してまいります。同時に各府県工組の組合員企業の問題点を取りまとめ、全印工連との連携・協力体制の一層の強化を図りながら、印刷産業の構造改善による組合員企業の力強い経営と持続的な成長・発展に資するために、近畿地区印刷協議会役員が一丸となり、諸事業に取り組んでまいり所存でございます。  
結びにあたりまして、本年も近畿地区印刷協議会の活動への変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますと共に、皆さまのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



## 時間は未来から流れている！未来を見据える場創り！

大阪青年印刷人協議会  
議長 西岡 天芳

新年明けましておめでとうございます。  
旧年中は大阪青年印刷人協議会に対しまして、格別のご支援とご協力を賜り誠にありがとうございます。  
今期、大青協は『MTP(マッシュトランスフォーマティブパーパス)』というテーマのもと、各議員が現状にとらわれず、30年後の未来にどうありたいかを真剣に想像し、恥ずかしげもなく語りあえる場創りを目標に掲げて活動してまいりました。  
日々の生活では、目の前のタスクをこなすことに忙殺されがちですが、大青協において、MTPを仲間と共に考える機会を持つことにより、自分だけでは思いつかない未来を想像する時間をもつ「場」が出来上がってきていると感じております。

昨年10月には、和歌山にて全青協主催の「近畿ブロック協議会」を開催させていただきました。ご参加いただきました皆様に心よりお礼申し上げます。  
今年は1月27日(土)に、「Kick off Convention 2024」を開催いたします。MTPで培った未来志向を自社の事業へとつなげるため、株式会社グリーティングワークスの徳丸氏に【今こそ自らの手でイノベーションを～業態変革×新規事業～】と題して、ご講演を頂きます。チャレンジ精神に火が付く、学び多い講演会になると確信しておりますので、皆様奮ってご参加ください。  
結びにあたりまして、本年も皆様方にとって希望に満ち溢れた素晴らしい一年になりますよう、心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

## 持続的な成長・発展に向けて支援

大阪府中小企業団体中央会  
会長 野村 泰弘

2024年の新春を迎えるにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。  
昨年は、新型コロナウイルスの感染法上の位置付けが5類に移行されて以降、観光関連を中心として幅広い業種でコロナ禍前の業績に回復するなど、中小企業の業況も改善の傾向が見られるようになりました。  
一方、長きに及んだコロナ禍、ウクライナ情勢の影響やイスラエル・ハマス戦争による海外情勢の不安定化に伴う物価高の継続、価格転嫁の問題、2024年問題に伴う人手不足や賃上げ問題など、中小企業を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続くことが懸念される所存です。  
本会では、会員の皆様が直面している様々な課題からの脱却と、今後の持続的な成長・発展に向けた新たな事

業活動に対し支援を実施してまいり所存です。  
中小企業や中小企業組合が抱える様々な経営課題の解決と、コロナ収束後の新たな事業展開を図るため、ものづくり補助金や事業再構築補助金等の活用促進に向けた支援をはじめ、インボイス制度や電子帳簿保存法改正への対応、2024年問題対策、DX・GXなどを推進するため、支援してまいります。  
結びにあたりまして、会員の皆様が新年にあたり決意を新たにされ、我が国経済社会の発展と中小企業の振興のため、ご精進いただくことをご期待申し上げますとともに、2024年が会員の皆様にとりまして大きな飛躍の年となりますようお祈り申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



# 自社サービスの開発が 受注産業脱却の切り札に

大阪府印刷工業組合(以下、大印工組)が主催する「ペーパーサミット」は、印刷の可能性を業界内外に広く周知するイベントとして2021年に初開催し、今年2月の開催で第3回目を迎えます。

このイベントはクリエイターと印刷会社がコラボレーションすることで「紙(印刷)」の持つ魅力を表現し、紙の楽しさや新たな発見・体験を一般の方々に提供することを目的としています。

今月号の座談会では、このイベントの総指揮をとる大印工組・地域共生委員長の溝口剛司氏を座長に、ペーパーサミットの企画・運営および参加企業、さらにはクリエイターの福田愛子氏にも加わっていただき、さまざまな視点からペーパーサミットについて意見を伺いました。

第3回  
ペーパーサミット  
2024年  
2月17日(土)・18日(日)  
開催



## オリジナル文具で 個性を表現する“文具女子”たち

**溝口:** 今年の2月17~18日の2日間にかけて開催するペーパーサミット。第3回目となる今回から、クリエイティブネットワークセンター大阪(以下、メビック)と大印工組の共同開催となり、多くのクリエイターや印刷事業社に参加表明をいただいています。本日はペーパーサミット開催の経緯を振り返りながら、我々の目指すゴールはどこなのか? それに対してどのような課題があるのかなど、議論できればと思っています。

では最初にペーパーサミットの発案者である高本副理事長に、このイベントの立ち上げ経緯や実施しての感想をお願いします。

**高本:** 第1回のペーパーサミットが開催される前年の2020年に、私は大印工組の渉外特別委員長として浦久保理事長から対外的に印刷の素晴らしさや魅力を発信して欲しいとの要望を受け、委員会の皆さんと協議しました。その時、ホウユウ(株)の田中さんから「紙博」の話題が出ました。「紙博ってなに?」委員全員目が点で、そんなイベントがあるこ

と自体誰も知らなかったんです。紙博を調べてみると、当時は女性を中心に知る人ぞ知るイベントで、最初はノリで「印刷会社が本気を出したら、『紙博』みたいなイベントも開催することができるんじゃないか?」と話していました。しかし実施に向けて協議するなかで、我々には印刷技術はあっても商品開発力や企画力を有している企業が少ないという課題に行き詰まりました。それらを解決できる誰かと一緒に紙博のようなイベントを開催することができないか、模索が始まりました。

**溝口:** 田中さんは堺市で印刷以外に「紙カフェ」という屋号で、紙と堺と古墳の雑貨販売のショップも経営されているということで、紙博の情報をいち早くキャッチしていたんだと思いますが、紙女子や文具女子といわれる人たちについてお聞かせください。

**田中:** 紙博がこれだけ盛り上がっているのは、編集会社「株式会社手紙社」さんのイベントだからです。紙好き・雑貨好き女子の心



座長: 溝口 剛司  
レスター工業(株)  
地域共生委員長



田中 幸恵 [ホウユウ(株)]

を絶妙にくすぐる雑誌や本を出版するかたわら、イベントやカフェ、雑貨店なども運営している教祖的な会社です。紙博の第1回が2017年4月に開催されましたが、同年12月にすでに「文具女子博」も開催されていて、紙好き女子のパワーが可視化されたのが2017年だと思います。文具系のイベントでは、オリジナルのマスキングテープやシールなどさまざまなアイテムが展示・販売されています。自分だけのこだわりでフィットする商品を求める女性のイベントとして、年々人気が出てきているのだと思います。ちなみに私も文具大好き女子のひとりですが(笑)



株式会社手紙社ウェブサイト



## まだまだ価値がある! 紙や印刷の魅力

**溝口:** この後メビックとの連携により、このイベントが一気に進みだしたと記憶しています。矢田さんたちがメビックとの架け橋になったとお伺いしていますが、そのあたりについてお話しいただけますか。

矢田 幸史 [(有) サンクラール]



**矢田:** 私は今期からペーパーサミットの実行委員長を任されていて、現在第3回の開催に向けて実行委員会を中心に全力で取り組んでいます。メビックはご存じのとおり大阪に集積するクリエイティブ関連企業の活性化のために、大阪で活動するクリエイター同士やクリエイターと企業等が“顔の見える関係”を築くためのコミュニティづくり、共創とコラボレーションによる新たなビジネスや価値が生まれる環境づくりに取り組んでおられ、今の私があるのはメビックのおかげと言っても過言ではありません。

印刷会社は自社の保有する技術力があっても、それを言葉にしたり発信したり、自らデザインをすることが苦手で、私もその一人

でした。しかし2017年頃からメビック繋がりクリエイターたちとコラボすることでその苦手な部分を克服していけるようになってきました。だからペーパーサミットの話が出た時にメビックの堂野所長のことがすぐ頭に浮かびました。

**溝口:** 本当にメビックと大印工組の関係性が築けたことが、このイベントが継続開催できる大きな要因になっていて、堂野所長には頭が下がります。

打って変わって白石さんは第1回からペーパーサミットに参画されていますが、この2年間で振り返って自社事業にどのような変化があったのか教えていただけますか。

## 商品開発の裏には、多くの副次的メリットが

**白石:** 弊社は封筒メーカーから封筒印刷・製袋を主業務としたいわゆる封筒屋ですが、ペーパーサミットに参画してから大きく社内に変化したと実感しています。以前から自社商品を持つというのは私の長年の夢でしたが、それを実行に移す術がないまま日常業務をこなす毎日でした。しかし第1回のペーパーサミットで多くのクリエイターさんと企画会議を重ね、自社商品を作り上げられたことは大きな財産となりました。財産といっても別に自社商品が売れて収益が増加したとかではなく、従業員が楽しみながら自社技術を使ってひとつの製品が生まれてくることを体感する姿に、普段では感じられない喜びが得られたと思っていますからです。

第1回の時にクリエイターの渡辺さんとレコード袋(LP盤とEP盤)をコラボ商品としてサンプル出品したのですが、それが「日本タイポグラフィ年鑑2023」に掲載が決定したと連絡を受けました。自分たちが関わった商品が世の中で日の目を見ることで、我々の存在価値に繋がっているように感じることができました。



**家田:** ペーパーサミットの目的は自社商品クリエイターと一緒に作り上げるだけだとみられがちですが、副産物として白石さんのように従業員の仕事に対する満足度向上や、自社を外部から見る視点ができることで、何が得意で他社ではできないコトかが明確に見えてくるようになります。その他にも多くの参加メリットはあるのですが、蚊帳の外で見ているだけでは決して見つからない。何かを変えようと思えば一歩踏み込む勇気が、令和時代を生きる経営者には必要とされるのではないのでしょうか。

**溝口:** デジタル技術の進化とともに衰退していったレコードですが、逆にいまはデジタルでは表現できない音色があるとレコードが注目されていて、そこに渡辺さんは着目したのかもしれないね。

では話題を変えてクリエイター目線で、第1回のペーパーサミットから携わってこられた福田さんに、印刷会社とコラボするにあたっての難しさなど率直な感想をお願いします。

**福田:** 印刷会社とコラボするにあたって最初に悩んだことは、どちらが、どのように主導権を持って進行していくかということです。長年、受注産業として品質や技術を磨くことに注力してこられたことや異業種とのコラボレーションは初めてということもあり、何を作

白石 陽一 [白石封筒工業(株)]



りたいのかを明確に持っている印刷会社は少なかったのも、どのように進行すべきか手探りで進めていきました。お互いに作りたいものやゴール設定がないと、なかなかプロジェクトが進まないのも、まず互いを知るためにコミュニケーションを取っていったと記憶しています。

自由な発想を持ち寄って企画を進めることで、異業種同士だからこそ見えてくる互いの「強みや技術」が共有できるようになると一気にプロジェクトが進んでいきます。互いに一歩踏み込み、「協働」することでいいものをつくることができると思います。

クリエイターは元々、持っていたアイデアを実現できることや、お互いの得意分野を持ち寄ることで商品開発ができるのがペーパーサミットの魅力だと思っています。

イベント来場者の方から生の声をお聞きできること、商品開発のノウハウの蓄積や印刷会社との関係を作ることができるのも参加するメリットだと私は思います。

高本 隆彦 [大興印刷(株)]



## ペーパーサミットが目指す未来とは

**溝口:** コミュニケーションを密にして互いを知ることで、共通のゴールを見つける。一緒に何かを作り上げていくうえで非常に重要だと再認識しました。

ところでSプリズムプリントという印刷技術を駆使した商品を開発し、百貨店で行われる文具系イベントにも出店している矢田さんは、今後のペーパーサミットについてどのようにお考えでしょうか。

**矢田:** 白石さんのように受注産業からの脱却は、印刷に携わるものであれば誰しも考えたことがあると思うんですが、今の仕事で何とかやっていけるという安堵感みたいなものが、新しいことにチャレンジする障壁になっていると私も思うんです。

私はSプリズムプリントという技術と出会って、世の中にこの商品の良さを伝えていきたいという想いがメビックさんとの関りを深くしました。おかげさまで多くのクリエイターと一緒に仕事ができるようになり、今ではプリンティングディレクターとしての経験を重ねている途中です。

新商品開発をクリエイターに相談すると、しっかりとした企画書を作って来られますが、企画会議を重ねるうちにどんどんブラッシュアップされていくケースもあります。

モビールってご存じですか？ 天井や壁から吊り下げる雑貨みたいなもので、スペースがない家庭でもおしゃれなインテリアとして人気があって、Sプリズムプリントを使った商品として企画して来られたんですが、企画会議を重ねた結果、全く違う星座早見盤のカレンダーを作ることになりました。コミュニケーションを取りながら、互いが本当に作りたいものを協議することで「その商品に対する想い」が商品に宿ってくるように思います。

また、これからのペーパーサミットを語るうえではずせないのが、開発した商品を市場に流通させる仕組みを作っていくことだと思っています。一過性のイベントで終わるのではなく、クリエイターの新作発表会のよ

うな場にペーパーサミットがなれば、それをきっかけにして販売ルートが確立していくのではないかと思います。売り場や売り方、売るタイミングも難しいので、マーケティングを含めた市場動向にも役立てることができると考えています。また食品ではありませんが、大阪府の地産地消イベントとして知名度を高めて、全国イベントにしていければいいなと考えています。

**溝口:** 高本さんはペーパーサミットが開催される前から、ジュニアスポーツを応援する事業として「エイエイオーカード」をはじめとしたトレーディングカードの事業をスタートさせたり、近年ではボードゲーム事業に進出されていますが、自社商品を持つ魅力についてお話を伺えますか。

**高本:** もうかれこれ12~3年前になります。私の息子がサッカーの全国大会に出場することがきっかけで、子どものトレーディングカードをつくったのが最初です。

それが現地でウケたので、ウェブでカードを作成できるシステムを創りました。そのシステムをご覧になったお客様からトレーディングカードゲーム『Force of Will』製造のお仕事を受注しました。

そのゲームは日本では不評に終わりましたが、フランスの展示会「ジャパンエキスポ」等に出展して海外から注目を浴び、人気絶頂の時には全米で4位にランクインされたこともあります。小さなカードに大きな価値があることに魅力を感じましたね。その後、エイエイオーカードは収益事業として大きな成果はありませんでしたが、2023年からはカルビーのプロ野球チップスとコラボができるようになるなど、自社のオリジナル商品やサービスを続けていくことで顧客層が変わってきたように感じます。

自社商品を創っても、すぐには花開かないかもしれませんが、顧客が変わることで会社も変わっていくのではないのでしょうか。



カルビー公認オリジナル野球カード

**家田:** 浦久保理事長の掛け声でスタートした1年目、クリエイターに依存した2年目を経て3年目の今年はメビックと共同開催になったペーパーサミット。運営もスムーズに行えるようになり、あとは開催を待つばかりです。クリエイターと印刷会社がタッグを組んで、新たな市場を形成していければ、新しい未来がやって来るかもしれませんね。

**溝口:** 私たち印刷に携わるものが「印刷業は右肩下がりで“もうアカン”」と思っているだけで、ペーパーサミットを実施しているとニーズはまだあると実感することができます。断裁したヤレ紙のトンボが可愛いか、見当がずれているのがおしゃれだとか、私たちの常識だけで物事を見てはいけないことがよく分かります。

大印工組のCSR推進委員会が主催する「印刷×SDGsフェス」も同会場で行われます。MUDを中心に印刷業界が取り組むさまざまな活動を発信するイベントとなっていますので、併せて来場いただければと思います。

ペーパーサミットチームは今年からチームTシャツを作り、スタッフ全員で一体感をもってこのイベントを盛り上げていきたいと思っています。2日間のボランティアスタッフの募集も行ってまいりますので、興味のある方はぜひともお申し込みいただけますようお願いいたします。

福田 愛子

ふくまつでざいん  
(グラフィックデザイナー/ディレクター)



家田 裕光 [(株)日進社]



# 開催まであと1カ月! 準備は着々と進んでいます

## コラボ商品、ワークショップが 続々決定中

2024年2月17日(土)・18日(日)開催の「ペーパーサミット2024」にむけて、在阪クリエイターと参加企業コラボ商品やワークショップのエントリーが続々決定しております。その一例写真を少しだけお見せします。

- ▽コラボ商品例
- ・手作り開運お守りシール・お守りシール
- ・印刷“あるある”プリントもなかせんべい
- ▽ワークショップ例
- ・キラキラクリアなポストカード
- ・傘デコシールアート

## 公式マスコット キャラクター決定!

「ペーパーサミット2024」のマスコットキャラクターができました! カートで印刷



手作り開運お守りシール・お守りシール



印刷“あるある”プリントもなかせんべい



キラキラクリアなポストカード



傘デコシールアート

物を運ぶかわいくてちょっととぼけたうさぎのキャラクター。名前は「Paper Rabbit (ペーパーラビット)」です。スタッフシャツやフライヤー・パンフレットなど会場のあちこちにいますので、見つけてみてくださいね。

## 一般参加予約開始 しています!

「ペーパーサミット2024」は予約制です! イベント当日に一般参加



者として入場いただくためには、電子チケット販売サービスteket(テケット)で入場チケットを予約いただく必要があります。teketで購入したチケットは、購入時に入力したメールアドレス宛にPDFで送付されます。

会員登録をして購入した場合は、マイページのチケットリストでチケットの確認ができます。PDFチケットを印刷すると、紙のチケットとしてもご利用いただけます。

## ホームページで随時 情報発信しています

公式サイトでは、イベントの詳細情報  
▽昨年の会場の様子やコラボの実例  
▽よくある質問 ▽今後の予定などの情報を随時発信中です。

商品開発、クリエイターとの仕事の進め方・契約方法などに迷ったときには参考にしてください。

皆さま、ペーパーサミットにぜひご参加のほど、よろしく願いいたします。

(報告/ペーパーサミット実行委員会)



「ペーパーサミット」公式サイト <https://paper-summit.com/>

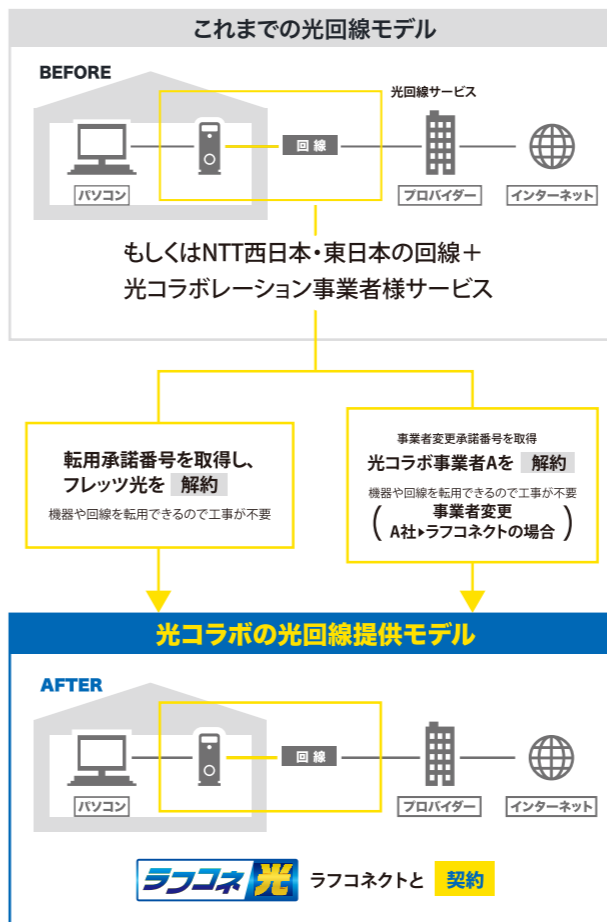
# ラフコネ光<sup>で</sup> フレッツ光から一層お得に!!

「光コラボ」によって生まれるラフコネクトの新サービス「ラフコネ光」。従来のフレッツ光と同じ機器をそのまま使い、回線を変えることなく、品質もそのまま。なのにいっそう安く、お得な特典が満載の新サービスです!!



## 光コラボとは?

これまでNTT 東日本・西日本がユーザーに直接提供していた光回線をユーザーではなく、ほかの事業者を提供することで事業者がユーザーに対して光回線を提供するサービスです。



超得!

現状の回線サービスに  
ご不満はございませんか?

## ラフコネ光 3大メリット!!

① 速い! MAX10Gbps  
「超高速インターネットサービス」  
最近遅くなることが多いような…

② 安い! 「月額料金が安くてお得」  
現在の料金体系もよくわからない…

東日本:「フレッツ光ネクスト ファミリー・ギガラインタイプ」  
西日本:「フレッツ光ネクスト スーパーハイスピードタイプ 準」

ラフコネ光なら特別価格

月額使用料 5,400円(税込5,940円)

月額使用料 4,000円(税込4,400円)

③ 安心! 「サポートお任せプラン」  
ITに詳しい人材もいないので  
どこかにお任せしたい

設備機器は  
従来のまま!

これまでフレッツ光を利用されていた方は機器・設備をそのままご利用いただけます。

●通信品質はこれまで通り! ●特別な工事等一切不要!

ラフコネクト提供 ラフコネ光!

お得な基本料金で安心の通信インフラを

ラフコネクト公式HPは  
コチラ!



Instagramは  
コチラ!



緊急  
告知

情報セキュリティ  
セミナー開催

2024, 2, 7 WED 18:00  
水 19:00  
大阪印刷会館4階会議室

参加料: 無料  
申込締切: 1月31日(水)  
株式会社ラフコネクト主催

お申し込みはコチラから







# OSPグループは サステナブルかつ 革新的なグループ企業を目指します。

1927年に創業以来、私たちはシール・パッケージで「暮らしを豊かにすること」をモットーに、安心・安全な製品作りに努めてきました。95周年で掲げた「OSP Growth Plan」を実行し、これからも時代の変化に合わせて、お客さまのご要望にお応えできるよう技術力を高めていながら、持続可能な社会の実現に貢献できるグループ企業を目指します。



## Sustainable

### サステナブルへの取り組み

### OSP Growth Plan



### Neo Package 進化した包装

#### Green Package

省資源、食品ロス削減、脱炭素社会に貢献できる環境負荷を低減したパッケージを開発します。

#### PX (Package Transformation)

包装業務にDXやIT、ロボティクスを活用し、パッケージそのものの可能性を高め、製品やサービス、ひいてはビジネスモデル自体を変革させます。



### for SDGs 持続可能社会へ

#### 剥離紙のマテリアルリサイクル

剥離紙をリサイクルする仕組みを確立し、サーキュラーエコノミー(循環型経済)の実現を目指して、シール・ラベル事業を持続可能なものへ転換します。

#### ワークライフ・インテグレーションの確立

子育て支援、転勤を伴わない異動、サテライトオフィスなど、多様化する生活様式や個々の家庭環境に合わせた働き方改革を進めます。

## Innovation

### イノベーションへの取り組み

### OSP Growth Plan



### Novel Method 斬新な方法

#### ラベラー・包装機のサブスクリプション

サブスクリプションによる定額制サービスをラベラーや包装機に導入することで、設備投資のハードルを下げ、お客さまの生産現場の効率化、人手不足の解消をお手伝いします。

#### DIGITAL PRINT BASEの展開

デジタル印刷専用のプリントサロン「DIGITAL PRINT BASE」を展開します。運送リードタイムを短縮、かつ安定的に供給できる体制を構築し、高まる短納期対応への欲求にお応えします。



### New Market 新たな市場

#### 新たな梱包材の開発

工業包装、物流包装に利便性、機能美、環境負荷低減など新たな価値を付加した、消費者の倫理的価値を満たす梱包材を開発し、「運ぶ・届ける」に変革を起こします。

#### OSP Pan-Pacific Supply Networkの構築

コロナ禍で休眠状態にあったOSPオーストラリアが事業を再開。近い将来のアメリカ西海岸進出と併せて、日本をハブとする環太平洋地域で、培ってきたものづくりのノウハウを駆使し事業拡大を図ります。



国内  
グループ

株式会社OSPホールディングス  
OSPマシナリー株式会社  
OSPLレーベルストック株式会社

大阪シーリング印刷株式会社  
株式会社OSPレーディング  
PrintBiz プリントビズ株式会社

OSPアドバンス株式会社  
OSPハートフル株式会社  
オーケテック株式会社

海外  
グループ

Primark America Corporation  
OSP LABEL (THAILAND) CO., LTD.

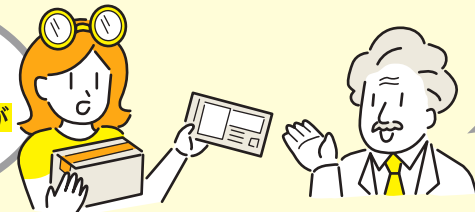
大阪希琳閣印刷(苏州)有限公司  
OSP CEBU CORPORATION

威海延丰粘胶印刷有限公司  
OSP AUSTRALIA PTY LTD



OSPグループ公式サイト

ねえねえ、宅配便を送るとき、伝票の1枚目を書いただけで3枚も4枚も下の紙にも同じ文字が書けちゃうのはどうして?



それは、Carbon複写だからじゃよ

紙と紙の間にCarbon紙という、裏側に特殊なインキが塗られた紙を挟むことで、書いた文字が下の紙に転写できるという仕組みだよ。



でもそんな紙は挟んでなかったよ。



それは裏Carbonと言って紙の裏にあらかじめCarbonインキが印刷されてあるからじゃ。

あるいは、ノーCarbonだったかもしれないな。



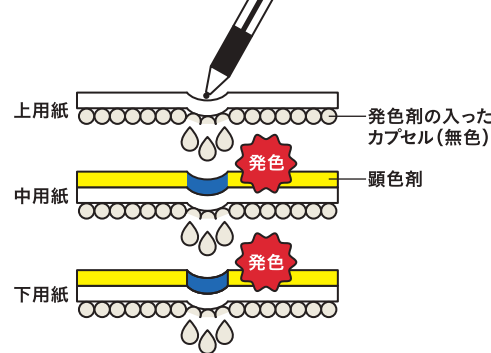
そのとおり! いまではこちらのほうが、圧倒的に多いそうじゃ。



ノーCarbon紙は、筆圧に反応して転写できることから感圧紙とも言われておるぞ。



ノーCarbonの仕組み



紙の裏に、特殊な透明インキの入ったマイクロカプセルが付着させてあって、それが筆圧で潰され、染み出したインキが下の紙の表面に塗られた「顕色剤」と化学反応を起こして発色するという仕組みですね。

そもそもCarbon紙は1806年にイギリスで発明されたもので、日本では1870年(明治4年)に初めて官庁で使われたと言われているぞ。



それってコピー機はもちろん、ボールペンさえもなかった時代よね。



当初は簡単に消せる鉛筆書きの文書よりCarbon紙で複写されたほうを正本の記録に残しておいたといいますね。



しだいに、お店の伝票や役所への届出書など、複数の人が間違いなく同じ情報を共有できる手段として、なくてはならないものになっていった訳じゃ。

ちなみに、Eメール送信で同じものを複数の人とも共有したいとき「CC」として送るでしょ。この「CC」は「Carbon Copy」の略で、Carbon複写で控えを取ることに由来しているとか。



英語のCarbon (carbon) は炭素やすすの意味だから、もちろん黒が基本なのじゃが、鉛筆などで書かれた1枚目と区別するため青や赤ができればいいぞ。

今では絵画や工芸用に布に転写できるタイプもあって、色もいろいろ増えているそうじゃ。



へえ〜、やるじゃんCarbonコピー! まだまだ、いろんな場面で活躍しそうね。



ともに、世界へ彩りを。

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社  
西日本支社 〒567-0865 大阪府茨木市横江2-20-43  
TEL 072-655-0182 <https://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

ストレッチフィルムディスペンサー XT Orange エクスティーオレンジ  
PPバンド通しツール ストラップバンディット

Youtube OnlineShop

作業環境の改善をお手伝いします。  
NEW パワーロール NH50 改正 PRTR法 非該当  
ブランケット&ローラーUVインキ洗浄液  
適度な乾燥性で自動洗浄にも適しています。  
お問い合わせは **ウエノ株式会社**

SCREEN  
オンライン校正で働き方を変える!

Webポータルシステム  
**EQUIOS Online**

株式会社 SCREEN GP ジャパン 大阪支店/06(6531)0333  
〒550-0011 大阪府大阪市西区阿波座二丁目1-1 CAMCO 西本町ビル5階

AR付印刷ツールならNPCにお任せ!!  
まずはARアプリ「あるぞうくん」を体験しよう!

STEP1 ダウンロードをします  
STEP2 専用QRを読み込む  
STEP3 スマホをかざす

株式会社 NPC コーポレーション URL: <https://www.naniwa.com>

大阪本社 大阪府北区天満1-9-19  
Tel:06-6351-7271 Fax:06-6352-7479  
東京支社 東京都港区2-3-2 日比谷ビル9階  
Tel:03-3433-5211 Fax:03-5776-7733  
京都オフィス 京都市左京区田中下町1-5日の出ビル202号  
Tel:075-706-6061 Fax:075-706-6063

印刷経営革新塾レポート Vol.5 ～真の経営者を目指す第1期塾生の記録～

# 第6・7回 財務会計の講義を 9月・10月の2ヶ月に渡り開催



徳芳郎税理士事務所 徳芳郎氏を講師に迎え、財務会計の講義が開催されました。

9月の講義では、徳先生に損益計算書(P/L)と貸借対照表(B/S)の説明をしていただき、決算書の見方を解説いただきました。自社の決算書を初めて見た塾生や、社長として毎期決算書を見ている塾生もいて、反応はさまざまでした。

10月の講義では冒頭30分に株式会社商工中金経済研究所 支社長 浜崎治氏から銀行目線でBSの見方・考え方をお話しいただきました。次いで、徳先生からキャッシュフロー計算書(C/F)について説明していただきました。塾生自身が仮想企

業のデータを参考に勘定科目がどの項目に入るかなど、エクセルに入力して、キャッシュフロー計算書を作成しました。仮想企業とはいえ具体的に体験し学ぶことができました。

この2回の講義で経営者は数字に強くならなくては行けないことを、より感じる事ができたのではないのでしょうか。

印刷経営革新塾も半分を折り返し、塾生同士が回を重ねることに仲良くなっていると感じます。残り半分、精一杯学んでいただきたいと思います。

(報告/経営トランスフォーム委員会 副委員長 今市靖大)

大阪府印刷工業組合 令和5年度  
経営トランスフォーム委員会セミナー

# 社員と共に学ぶ ケースメソッドセミナー

社長も社員も経営を疑似体験!!  
経営者になりきって楽しく学ぶ経営戦略

**ケースメソッドとは**  
架空のケース(企業で起きた具体的な事例や出来事)を元に、ディスカッションをしながら実践的な学びや気づき、問題解決力を身につける方法です。  
その会社の当事者になったつもりで、与えられた状況や環境でどの様に考え、行動するかを疑似体験するものです。



定員  
**50名**

**今回のセミナーでは、経営者はもとより、会社の社員さんと是非ご一緒にご参加ください**

ケースメソッドと言っても今回は難しいセミナーではありません。全てファシリテーターを中心にグループメンバー(5~6名)でディスカッションを繰り返しながら進行していきますので、経営学や専門的な知識は必要ではありません。またディスカッションに入る前に簡単に、マーケティングや財務諸表の見方などをレクチャーしますので、PL/BSなどの財務諸表が読めない方でも安心して参加頂けます。他社の社員さんとの交流や考え方を知る機会にもなりますので、経営者はもとより、幹部社員、将来の幹部候補社員さん(社員さん同士の参加も大歓迎です)も是非この機会にご参加ください!!

**日時** 2024年3月9日(土)

10時から18時45分まで

(開催時間は、変更になる場合がございます。)

**会場** 大阪産業創造館6F

**対象** 組合員限定 [ 社長・後継者・幹部社員  
・幹部候補社員 ]

**参加費** 1名様での申し込みの場合... 8,000円(税込)

1社2名様での申し込みの場合... 10,000円(税込)

※1社3名様以上申し込みの場合1名につき5,000円となり、4名様を上限とさせていただきます。

**申込締切** 2024年2月20日(火)

**Web申込先** <https://00m.in/yloSx>



左記QRコードよりアクセス頂けます。

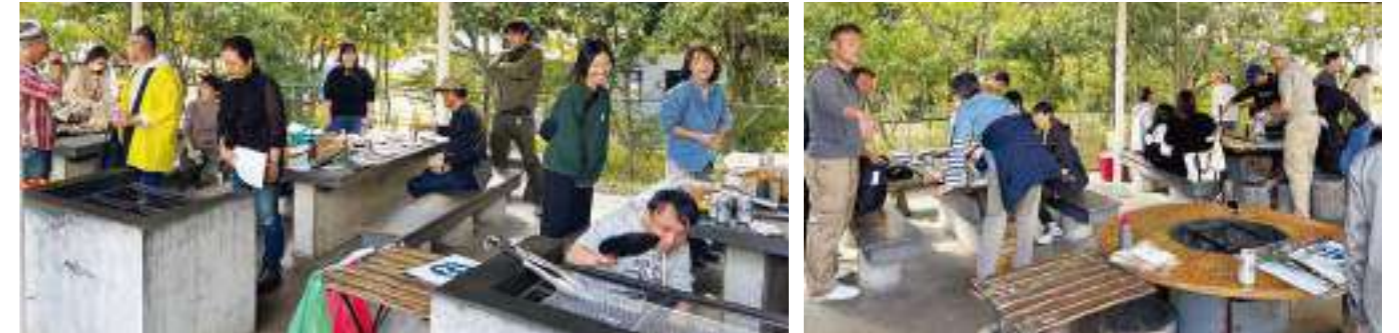
**FAX申込先** FAX 06 (6352) 2360 大印工組 事務局宛 **お問合せ: TEL06 (6353) 3035**

[info@osaka-pia.or.jp](mailto:info@osaka-pia.or.jp)

●コピーして必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。後日、FAXにて参加証と請求書をご送付します。

貴社名:		TEL:	FAX:
( ) 支部		e-mail:	
フリガナ	部署( ) 様 役職・在職年数( ) 性別(男・女) 年齢( ) 才	フリガナ	部署( ) 様 役職・在職年数( ) 性別(男・女) 年齢( ) 才
フリガナ	部署( ) 様 役職・在職年数( ) 性別(男・女) 年齢( ) 才	フリガナ	部署( ) 様 役職・在職年数( ) 性別(男・女) 年齢( ) 才

# 「みんながヒーロー BBQ大会」舞洲 森とリルのBBQフィールドにて開催



浦久保理事長の乾杯で宴を開始

BBQ運営スペシャルチームの支部長連

BBQ円陣



委員長挨拶

「ミニらいとモルック®」決勝は北親支部対東大阪支部

「ミニらいとモルック®」優勝の北親支部チーム

組織共済・支部サポート委員会による「みんながヒーロー BBQ大会」が、秋の行楽シーズン真っただ中の10月28日(土)、快晴のもと、2025年に大阪・関西万博が予定されているエリアのすぐ近くの「舞洲 森とリルのBBQフィールド」にて開催されました。

例年より5～6度気温が高く汗ばむ陽気の中、大人と子どもも合わせて166名の方にご参加いただきました。ご家族で参加いただいた方も多く、いつものスーツ姿とは違った賑やかな雰囲気でもBBQ大会が始まりました。

今回のテーマは「リアルで交流ができることのありがたさ、大切さを参加者全員で共有する」ということで、お得感を感じて

いただけるように通常のBBQ食材に加えエビやホタテ、サザエなどの海鮮物をプラスし、委員会メンバーが作る焼きそばやスイーツをご用意できたことで、ご参加いただいた方には満足していただけたのではと思っております。

テーブルが14あり、おおよそ支部ごとに分かれて座っていたため、初めのうちはテーブルごとで盛り上がっていたのが、時間とアルコールがまわるにつれ支部の垣根を超えた盛り上がりになり、まさにテーマどおりの参加者全員で共有する状況へと変わっていったのがとても印象的でした。

開始から1時間半ほどたったころから2番、3番テーブルで焼

きそばが始まりました。堺支部の意嶋さんが作るソース焼きそばと、福島支部の中川支部長が作るあんかけ焼きそばをみると、今までもうお腹いっぱいと言っていた人も両方食べるなど、非常に好評でした。同じころ反対側の14番テーブルでは大きなマシュマロを串に刺して炭火であぶった焼きマシュマロも、用意した50個が一瞬でなくなるほど子どもたちに大好評でした。

お腹がいっぱいになったところで、芝生広場では天親支部の福山支部長を中心に「ミニらいとモルック®」で頭と体を使った食後の運動が大人気。点数をつけて優勝者には福山支部長から

賞金が出たとか。  
最後は皆で後片付けをし、解散となりました。委員会の皆さん、本当にお疲れさまでした。また委員会以外のご協力いただきましたたくさんの方々にも、心より感謝申し上げます。気候も天気も良く、アルコールで良い気分になりお腹もいっぱい、いい景色のなか体を動かし笑顔いっぱい、改めてこのように集まれることのありがたさ、大切さを感じることで最高の1日となりました。

(報告/組織共済・支部サポート委員長 榎ユニオン紙器 若林大我)



## 事業報告

本部
広報渉外委員会 11月6日(月)18:00~
大青協定例会 11月7日(火)18:30~
「環境推進工場登録」更新講習会 11月8日(水)13:00~ オンライン講習
パートナーシップ協議会 11月10日(金)18:00~
事業承継委員会 11月13日(月)18:00~
地域共生委員会 11月14日(火)18:30~
組織共済・支部サポート委員会 11月15日(水)18:00~
総務特別委員会 11月15日(水)18:00~
CSR推進委員会 11月16日(木)18:00~

近印工営業生産合同部会 11月17日(金)
印刷経営革新塾 11月18日(土)・19日(日)
経営トランスフォーム委員会 11月21日(火)18:00~
近畿地区印刷協議会事務局連絡会議 11月24日(金)15:00~
キャリア形成セミナー 11月27日(月)15:00~
理事会 11月29日(水)16:00~
マスターズ倶楽部の集い 11月30日(木)11:00~
支部
東大阪支部 役員会 11月1日(水)18:30~
福島支部 全体会議 11月9日(木)18:30~

東和支部 三役会 11月10日(金)18:30~
東支部 秋の研修会 11月11日(土)
天親支部 班長会(11月度) 11月16日(木)11:00~
北親支部 忘年会 11月24日(金)18:30~
福島支部 班別懇談会 11月24日(金)18:30~
支部合同屋形船ツアー 11月25日(土)15:30~
天親支部 天青合同ゴルフコンペ 11月25日(土)9:30~
東和支部 東和塾 11月28日(火)18:00~
天親支部 献血運動 11月30日(木)

## 事業予定

本部
大青協定例会 1月9日(火)18:30~ 大阪印刷会館
新春会員交流大会 1月10日(水)17:00~ リーガロイヤルホテル
広報渉外委員会 1月11日(木)18:00~ 大阪印刷会館
事業承継委員会 1月15日(月)18:00~ 大阪印刷会館
地域共生委員会 1月15日(月)18:30~ 大阪印刷会館
印刷経営革新塾 1月18日(木)18:00~ 大阪印刷会館
CSR推進委員会 1月23日(火)18:00~ 大阪印刷会館

経営トランスフォーム委員会 1月25日(木)18:00~ 大阪印刷会館
近印工新年代表者会議 1月25日(木)18:00~ ホテル日航大阪
事業承継委員会セミナー(営業編①) 1月26日(金)17:00~ 大阪印刷会館
大青協Kick off Convention 2024 1月27日(土)14:00~ ツイン21MIDタワー
事業承継委員会 2月5日(月)18:00~ 大阪印刷会館
支部
東支部 新年会 1月19日(金)18:30~ つかさ
福島支部 新年互礼会 1月19日(金)18:00~ ホテル阪神大阪

天親支部 新年会 1月19日(金)18:00~ シェラトン都ホテル大阪
南親支部 南親会新年会 1月20日(土)10:30~ 住吉大社
摂陽支部 摂陽会新年会 1月20日(土)18:30~ かに道楽道頓堀中店
東和支部 新年互礼会 1月26日(金)18:30~ ホテルニューオータニ大阪
東大阪支部 新年会 1月27日(土)18:30~ 料亭若葉
北支部 新年会 1月29日(月)18:30~ 花外桜北浜本店
八尾南支部 新年会 2月2日(金)18:00~ 日本料理「河久」

※記載の事業予定については、変更もしくは中止になる場合があります。 ※開催場所・時間等の記載のないものは未定です。

## INFORMATION

【移 転】 ■大昇印刷(なにわ支部)令和5年10月23日から以下に移転  
〒550-0004 大阪市西区御本町2-7-4 シツカビル5階 TEL:06-6616-8718 FAX:06-6616-8826

【お詫びと訂正】PRI-O12月号の組合員アンケート集積結果の中で、4ページの【図14】のタイトル「社内のIT化・DX化」の文字が抜けておりました。ここに訂正してお詫びいたします。



琴音 愛

# いろいろなコトはモトヤに ご相談ください!!

※詳しくは…



皆様と共に歩み続けるモトヤは、「コトウリ」のご提案を続けます。  
そして、SDGsのゴールの実現に協力していきます。



### 印刷現場の環境改善を考える



環境対応資材



※詳しくは…

多くの人へ情報やイメージを伝えていく美しく、効果的に。  
社会への負荷も可能な限り抑制していく  
サインシステムの枠を超えた、ルーファス。

ECO no MISTは、お客様と共に  
「環境」と「価値」を考えるモトヤの資材ブランド。  
消耗品による環境改善を実現します。

※詳しくは…



### 人に、社会に、ルーファス



内照式ファブリックサイン

### 印刷業界の人材採用をお考えの企業様

◆社員紹介 ◆紹介予定派遣 ◆人材派遣 ◆業務委託などのご相談は…

## モトヤ キャリアエージェント部

大阪 ☎(06)6358-9124 / 東京 ☎(03)3523-8719  
人材派遣業 派 27-030254 / 人材紹介業 27-ユ 030174



## 株式会社 モトヤ

大阪 〒530-0038 大阪市北区紅梅町2-8 ☎(06)6358-9131(代)  
東京 〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-5-5 ☎(03)3523-8711(代)  
横浜・千葉・名古屋・京都・神戸・姫路・福岡



# 思い描く色に応え続けます。



## 大阪府品質管理推進認定企業 富士精版印刷株式会社

本社 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目4番33号 TEL.06-6394-1181(代)  
東京支店 〒211-0021 神奈川県川崎市中原区木月住吉町22番3号 TEL.044-434-3070  
市島工場 〒669-4342 兵庫県丹波市市島町矢代字才上377番1号 TEL.0795-85-1488

<https://www.fujiseihan.co.jp>



# 新春誌上名刺交換会

(順不同)

<p><b>北東ブロック</b></p> <p>北支部・東支部</p>	<p>寿印刷株式会社 代表取締役社長 井下 精二 〒535-0001 大阪市西淀川区泉南1-4-4 電話大阪(6471)3434 FAX(6472)9840</p>	<p> <b>大阪シーリング印刷株式会社</b> 代表取締役社長 松口 正 〒543-0028 大阪市天王寺区小橋町1-8 TEL: 06-6762-0001 FAX: 06-6766-2915</p>	<p>株式会社アンリ 代表取締役 野々下 詢 〒530-0001 大阪市東淀川区江刺2-8-37 電話 06-6975-0284 FAX 06-6975-0263</p>
<p>株式会社 NVCコーポレーション 西井 茂雄 〒530-0001 大阪市北区大満1-9-19 電話大阪(6351)7274 FAX(6352)7479</p>	<p>新進社印刷株式会社 代表取締役社長 岡本 光弘 〒530-0007 大阪市福島区大南3-8-5 電話 06(6461)5801 FAX 06(6461)5111</p>	<p>共進社印刷株式会社 取締役社長 久保 輝久 〒530-0001 大阪市中央区南船場2-9-3 TEL 06(6941)8881 FAX 06(6941)1053</p>	<p>大阪府印刷工業組合 理事長 浦久保 康裕 〒534-0027 大阪市都島区中野町4-4-2 TEL(06)6353-3035・FAX(06)6352-2360 株式会社一心社 TEL(06)6771-1121</p>
<p>相互ビジネスフォーラム株式会社 代表取締役 川畑 利之 〒531-0001 大阪府大阪市東淀川区3-26 電話 072-872-6321 FAX 072-872-6320 http://www.sougo-of.co.jp</p>	<p>総合印刷会社 株式会社 高速オフセット 〒539-0001 大阪府大阪市東淀川区1-1-1 KODOSOKI 東工4 電話 06-6266-6200 FAX 06-6266-6201 URL http://www.kodosoku-offset.co.jp</p>	<p>阪本印刷株式会社 代表取締役社長 坂井 昭文 〒531-0001 大阪市北区中津6-3-11 電話 06(6457)6767 FAX 06(6457)6768</p>	<p>株式会社 新聞印刷 福山 耕治 〒530-0001 大阪市天王寺区東筒井1-17 電話大阪(6788)4651 FAX(6788)4354</p>
<p>セイエイ株式会社 原田 邦夫 〒538-0001 大阪市東淀川区南船場1-7-13 TEL 06-6961-0101 FAX 06-6961-0393</p>	<p>相和印刷株式会社 代表取締役社長 井谷 英彦 〒532-0001 大阪市北区本庄3-8-26 TEL 06(6372)1254 FAX 06(6372)1252</p>	<p>白石製工業株式会社 代表取締役 白石 陽一 〒537-0001 東大阪市高井田4-1-22 電話 06-6789-0018 FAX 06-6789-0028</p>	<p>日本アーツ株式会社 取締役社長 谷 正央 〒540-0001 大阪市天王寺区大津島4-2 電話 06(6773)2214 FAX 06(6773)2465 https://www.nipponarts.co.jp</p>
<p>青葉印刷株式会社 代表取締役社長 依藤 哲也 〒530-0007 大阪市都島区中野町2-10-11 TEL 06(6351)5428 FAX 06(6351)5299</p>	<p> <b>谷口シール印刷株式会社</b> 代表取締役社長 谷口 真司 mobile 080-3860-2302 taniguchi@ts-p.co.jp 〒561-0858 大阪府豊中市服部西町5-17-20 TEL 06-6862-5545 FAX 06-6866-2951</p>	<p>鈴木美穂印刷株式会社 代表取締役 鈴木 裕香 〒537-0001 大阪市東淀川区神宮寺2-4-4 TEL 06(6981)7734 FAX 06(6981)7735 http://www.suzuki-misuzu.com</p>	<p> <b>阿形 哲雄</b> 和光製版株式会社 大阪本社 〒537-0001 大阪市東淀川区江津北2-10-5 TEL 06-6972-7770 FAX 06-6972-7775 沖繩事業所 〒900-0015 沖縄県那覇市久米1-31-1 久米ビル9F TEL 098-917-1638 FAX 098-917-1639 URL http://www.wako.co.jp</p>
<p>カーディナル株式会社 代表取締役社長 山田 弘直 〒538-0001 大阪市東淀川区南船場2-6-11 電話大阪(6934)4141 FAX(6934)4121</p>	<p>日本ウェブ印刷株式会社 代表取締役社長 清井 純典 〒537-0001 門真市津島町20-18 電話 06(6906)1261 FAX 06(6906)3081</p>	<p>株式会社 スミタ 代表取締役社長 関 勇詞 〒530-0001 大阪市天王寺区南本町2-31 電話 06-6798-2891 FAX 06-6798-4899</p>	<p>博文堂印刷株式会社 代表取締役 内山 淳一 〒534-0001 大阪市平野区山北1-1-21 電話大阪(6716)2931 FAX(6716)2933 E-mail: uchiyama.hp.com@nifty.com</p>
<p>株式会社 ブンカ 道下 弘俊 〒536-0001 大阪市東淀川区南船場1-11-11 TEL(06)6934-8889 FAX(06)6934-8226</p>	<p>富士情報印刷株式会社 代表取締役社長 吉賀 文雄 〒532-0001 大阪市淀川区西宮南2-4-33 電話大阪(6394)1183 FAX(6394)1199</p>	<p>株式会社 大平産業 代表取締役 奥村 勝茂 〒577-0011 東大阪市長生中3丁目6番6号 電話 06-6753-8330 FAX 06-6753-8670</p>	<p>大同印刷株式会社 代表取締役社長 岩田 精平 〒538-0001 大阪市東淀川区鶴見4-6-4 電話大阪(6634)2121 FAX(6634)0201</p>
<p><b>北ブロック</b></p> <p>福島・北親支部</p>	<p><b>中央・西ブロック</b></p> <p>東和・なにわ支部</p>	<p>M&amp;T SUMOTO 代表取締役社長 松本 浩一 マツモト株式会社 www.matsumoto-g.co.jp OSAKA 〒540-0005 大阪市中央区上町1-15-36 TOKYO 〒101-0047 東京都千代田区内神田2-4-8F</p>	<p>株式会社 ヤマガタグラフィカ 代表取締役社長 山形 勇仁 〒581-0001 八尾市若林町2-10 電話 072-949-9459 FAX 072-949-1608</p>
<p>株式会社 関西共同印刷所 代表取締役 竹村 知洋 〒531-0001 大阪市北区大曽根3-15-5 電話大阪(6452)1188 FAX(6452)9216</p>	<p>イシイ株式会社 代表取締役 石井 和貴 〒532-0001 大阪市中央区瓦町2-30-25 電話大阪(6768)1577 FAX(6768)9392 http://www.IEPS.co.jp</p>	<p><b>東ブロック</b></p> <p>天親・生栄・東大阪・八尾南</p>	<p><b>南ブロック</b></p> <p>南親・摂陽・堺</p>

# 新春誌上名刺交換会

(順不同)

<p>岩岡印刷株式会社 代表取締役社長 岩岡 敏之 〒530-0001 大阪市江川区南船場4-2-18 電話大阪(6685)5221 FAX(6685)5634 http://www.jp-iwoka.com</p>	<p><b>コダックジャパン</b> 〒534-0001 大阪府吹田市江坂2-1-43 電話 050-3819-1266 FAX 06-6193-9712</p>	<p><b>加賀ローラ製作所</b> 代表取締役 加賀 泰弘 〒540-0001 大阪市生野区中川5-3-13 電話 06(6751)1121 FAX 06(6751)4400</p>	<p>日本製版株式会社 関西営業支社 支社長 松本 勲次 〒530-0001 大阪市北区野崎町5-9 電話大阪(644)5441 電話 06-6363-7181 FAX 06-6363-7185</p>
<p>岡本印刷株式会社 代表取締役社長 岡本 隆之 〒532-0001 柏原市門町1000番29 電話 072(197)0851 FAX 072(197)7079</p>	<p>株式会社 SCREEN GP ジャパン 代表取締役社長 木村 隆 〒530-0001 大阪市西区阿波野2-1-1 CAMCO 西本ビル 電話 06-6531-0333 FAX 06-6531-0343</p>	<p><b>king</b> 株式会社 キングコーポレーション 代表取締役社長 棚橋 俊仁 〒460-0002 名古屋市中区丸の内三丁目7番23号 TEL.052-961-7661(代) FAX.052-961-7662 http://www.king-corp.co.jp</p>	<p><b>ハート株式会社</b> 代表取締役 田中 剛人 〒540-0001 大阪市中央区南船場3-1-13 電話 06(6942)2122 FAX 06(6942)1029</p>
<p>株式会社 ケーエスアイ 代表取締役社長 南 貴之 〒537-0001 大阪市東淀川区南船場1-11-18 電話大阪(6652)8000 FAX(6652)8894 E-mail: ksa@ksai.net.co.jp http://www.ksai.net.co.jp</p>	<p>富士フィルムグラフィックソリューションズ株式会社 代表取締役 鬼山 信夫 〒531-0001 大阪市中央区大津島1-1-3 330ビル1F 電話大阪(4794)8401 FAX(4794)8411</p>	<p>Koenig &amp; Bauer JP株式会社 〒530-0001 大阪市中央区日本橋東船場2-2-2 電話大阪(6423)3004 FAX 03(5623)3006</p>	<p>一技術と品質で実業に貢献する <b>三泉インキ株式会社</b> 代表取締役 西澤 吉樹 〒530-0001 大阪市東淀川区南船場1-10-4 電話072-911-8561 FAX072-261-1421</p>
<p>セキセイ株式会社 代表取締役社長 西川 智也 〒545-0001 大阪市阿倍野区長崎町2-6-43 電話 06-6621-2331 FAX 06-6621-2200</p>	<p>株式会社 美生社 代表取締役 山本 素之 〒530-0001 大阪市東淀川区南船場1-11-11 TEL 06-642-6055 FAX 06-642-6076 E-mail: info@meisei.co.jp</p>	<p>西小森コーポレーション 西日本支社支社長 河村 浩太郎 〒538-0001 大阪市城東区清生2-11-3 電話 06(6659)3031 FAX 06(6659)1665 https://www.kosocor.com</p>	<p>ミヨビ印刷グラフィックソリューションズ株式会社 代表取締役社長 広川 勝士 〒547-0865 大阪府茨木市横江2-20-43 TEL 072-655-0182 FAX 072-655-0184</p>
<p> <b>株式会社 美生社</b> 代表取締役 山本 素之 〒530-0001 大阪市東淀川区南船場1-11-11 TEL 06-642-6055 FAX 06-642-6076 E-mail: info@meisei.co.jp</p>	<p>株式会社 モトヤ 代表取締役社長 古門 慶造 〒530-0001 大阪市北区江崎町2-8 電話 06-6368-9131 FAX 06-6368-9130</p>	<p>大同生命保険株式会社 大阪支社 営業課長 相見 優介 〒530-0001 大阪市北区中之島3-3-3 電話 06-6441-0131 FAX 06-6441-7760</p>	<p>株式会社印刷出版研究所 代表取締役 沼尾 佳憲 〒540-0001 大阪市東淀川区南船場1-10-1 TEL 06-6934-8889 電話 03-5155-7925 FAX 03-5155-7930</p>
<p>名画入ローラ・プリマローラ・ソック 名刺ケース(名刺入れ)好評発売中 株式会社 松村喜造堂 代表取締役社長 松村 英二 〒530-0001 大阪市東淀川区南船場1-11-13 TEL(6661)6544 FAX(6661)4350</p>	<p><b>株式会社モリサワ</b> 代表取締役社長 森澤 彰彦 大阪市浪速区敷津東 2-6-25</p>	<p>株式会社 高田 代表取締役社長 後関 俊明 〒537-0001 東大阪市長生中3-4-20 電話大阪(6706)1751 FAX(6706)1763</p>	<p>新聞・活版・印刷、各式の各種印刷業務 専門業「新聞印刷」発行 株式会社 新聞之新聞社 大阪支社 〒530-0001 大阪市北区西天満4-10-1 電話/FAX 06-6364-6690 E-mail: saho@nsh.co.jp</p>
<p>アルプス印刷株式会社 代表取締役 西田 佳弘 〒530-0001 堺市北区新町3丁目20-10 電話 072-251-0023 FAX 072-251-1168</p>	<p><b>その他 御協賛会社</b></p>	<p>竹野株式会社 代表取締役社長 竹野 祐介 〒537-0001 東大阪市長生中2-3-18 TEL 06-6747-6511 FAX 06-6747-0995 http://www.ta-ke-no.co.jp/</p>	<p>印刷インキ工業会 関西支部 支部長 原田 邦夫 〒534-0007 大阪市東淀川区中野町4-4-2 大阪印刷工業会 電話 06-4301-6536</p>
<p><b>パートナーシップ 会員</b></p>	<p>EI-Y-E-U-M-Y7(イイエムエムエフ) 代表社員 中尾 文彦 〒530-0001 大阪市北区西天満3-4-15 公証ビル3F 電話 06-6362-3101 FAX 06-6362-3103</p>	<p><b>株式会社 T&amp;K TOKA</b> 大阪支店 〒530-0001 大阪市東淀川区南船場1-4-10 TEL 06-6308-8800 TEL 06-4308-8800 FAX 06-4308-8870</p>	<p>大阪製本工業組合 理事長 富塚 宗寛 〒540-0001 大阪市中央区島之内3-3-2 電話大阪(6252)7855 FAX(6254)1864 URL: http://www.osakabon.or.jp/ E-mail: whc@osakabon.or.jp</p>
<p>ウエノ株式会社 代表取締役 上野 清史 〒532-0001 大阪市東淀川区南船場7-4-17 新大阪上野ビル2F 電話 06(6501)1555 FAX 06(6501)1557 http://www.ueno.co.jp</p>	<p>株式会社 藤田製作所 代表取締役 藤田 忠司 〒536-0001 大阪市城東区南船場3-3-43 電話大阪(6961)3945 FAX(6961)7705</p>	<p><b>内外インキ製造株式会社</b> 代表取締役社長 中井 万喜 〒530-0001 大阪市東淀川区南船場1-11-1 電話大阪(6454)1161 FAX(6454)3808 http://www.nagai-ink.com</p>	<p>大阪洋紙同業会 理事長 増田 善彦 〒530-0001 大阪市中央区瓦町1-6-10 JPCビル4階 電話 06-6227-8067 FAX 06-6227-8069</p>

# 新春誌上名刺交換会

(順不同)

全国印刷産業機械協同組合 理事長 <b>本間 庄一郎</b> 〒590-0532 大阪府東淀川区中本3-2-3 電話大阪 (0661) 2931 F A X (0672) 8463	WJSDPA 西日本スクリーン・デジタル印刷協同組合 代表理事 <b>中村 清泰</b> 〒590-0532 大阪府東淀川区北野 1-7-1 電話 072-447-7085 FAX 072-484-5261	日本印刷技術協会 西支社 会長 <b>塚田 司郎</b> 〒590-0532 大阪府東淀川区中野町1-1-2 電話 06(6352)5843 F A X (06(6353)5020 https://www.jgst.or.jp/
---	---	--

## 貴社のDMを同封、組合員企業に届けます!

大印工組 広報誌

### PRI・Oの「パケットサービス」

1点 20gまで @100円 × 組合員数 → **税込約50,000円**  
 21~100g @200円 101~200g @300円

〈納入規定〉  
 A4サイズ以下 + 1点 200g以内  
 ※複数枚のDMであってもホチキス止め  
 などしてあれば、1点とみなします。  
 ※内容等によっては、お受けできない場合  
 があります。

お問い合わせ先 大印工組 事務局 TEL.06-6353-3035

heart  
 抗菌・抗ウイルスの  
 名刺と封筒を  
 ご用意しています



対面での名刺交換、資料の手渡しや  
 郵送でも安心してお使いいただけます

詳しくは当社ホームページをご覧ください  
 印刷用のAg+マークもご用意しております

Ag+ 銀イオンのチカラで  
 細菌やウイルスの増殖を抑えます

DTK 印刷関連機械を売るなら"DAITSU"へ!!

遊休機械を現金にて高価買取致します!  
 買取が出来ない機械につきましても、ご希望にあわせて  
 処分も可能ですのでお気軽にご相談下さい。

〈買取査定 対象機械〉  
 オフセット印刷機 / シール印刷機 / フォーム印刷機  
 CTP / 断裁機 / 製本機 / トムソン機 / 製袋機 など

大通機械販売株式会社 〒577-0012 大阪府東大阪市長田東 2-1-33  
 TEL:06-6747-3561 FAX:06-6747-3591 MAIL:e-mail@dait-su-m.co.jp  
**www.dait-su-m.co.jp**

木とともに未来を拓く

木とともに未来を拓く総合バイオマス企業として、  
 これまでにない新たな価値を創造し続け、真に豊かな暮らしと  
 文化の発展に貢献します。

**日本製紙株式会社**  
 東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ 〒101-0062 TEL.03-6665-1111  
 www.nipponpapergroup.com



# 著名営業案内

(順不同)

<b>寿印刷(株)</b> 西淀川区歌島1-4-4 TEL.6471-3434 FAX.6472-9840	<b>青葉印刷(株)</b> 都島区中野町2-10-11 TEL.6351-5428 FAX.6351-5299	<b>田中手帳(株)</b> 住之江区平林南1-2-52 TEL.6681-8648 FAX.6681-0058	<b>富士精版印刷(株)</b> 淀川区西宮原2-4-33 TEL.6394-1181 FAX.6394-1199
<b>(株)ケーエスアイ</b> 西成区南津守7-15-16 TEL.6652-8000 FAX.6652-8894	<b>白石封筒工業(株)</b> 東大阪市高井田中4-1-22 TEL.6789-0018 FAX.6789-0028	<b>キハラ工芸(株)</b> 中央区内淡路町2-1-10 TEL.6943-7955 FAX.6943-7958	<b>ウエノ(株)</b> 淀川区西中島7-4-17 TEL.6301-1555 FAX.6301-1557
<b>(株)一心社</b> 天王寺区大道1-14-15 TEL.6771-1121 FAX.6772-6970	<b>サン美術印刷(株)</b> 東成区東今里2-15-30 TEL.6976-0231 FAX.6978-2807	<b>(株)美生社</b> 西成区出城1-7-4 TEL.6647-8555 FAX.6647-3176	<b>カキモト化工(株)</b> 門真市月出町9-10 TEL.6901-3821 FAX.6905-9248
<b>レスター工業(株)</b> 中央区糸屋町2-3-2 TEL.6941-8572 FAX.6941-0781	<b>大興印刷(株)</b> 大阪市港区弁天1丁目2番1号 大阪ベイタワーオフィス16階 TEL.6577-2205 FAX.6577-2207 神戸ポートアイランド工場 神戸市中央区港島南町4-6-3 TEL.078-303-3660 FAX.078-303-3669	<b>(株)フリーテック</b> 天王寺区寺田町1-3-8 TEL.6772-3300 FAX.6772-6424	<b>マツモト(株)</b> 中央区上町1-15-36 TEL.6762-9151 FAX.6762-7292
<b>(株)NPCコーポレーション</b> 北区天満1-9-19 TEL.6351-7271 FAX.6352-7479	<b>岩岡印刷(株)</b> 住之江区中加賀屋4-2-10 TEL.6685-5221 FAX.6685-5634	<b>内外インキ製造(株)</b> 福島区海老江8-10-1 TEL.6458-1161 FAX.6458-3808	<b>NIKKO 日広株式会社</b> 八尾市若林町2丁目127番地 TEL:072-948-1151(代)
<b>昌和(株)</b> 平野区瓜破南2-4-138 TEL.6707-1051 FAX.6790-4072			

たゆまぬ研究と品質管理で  
 高品質な製品をお届けします

高性能UV印刷用インキローラー  
**アバントUVシリーズ**

ゴムローラーのインキ転移性とゴム劣化性を従来品より大幅に  
 改善することにより、高品質な印刷物が安定して得られます。  
 また長期間使用できますのでコスト削減も可能です。

**株式会社 加賀ローラー製作所**  
 本社 / 大阪市生野区中川5-3-13 TEL.(06)6751-1121  
 URL http://www.katsura-roller.co.jp



機密文書  
 処理事業

内職事業

4030  
 SHIOZAWA

株式会社  
**シオザワ**

〒577-0006  
 東大阪市楠根 3-5-34  
 TEL : 06-6745-4030  
 FAX : 06-6745-4040

企画制作事業

用紙  
 販売事業



# 無料! 各種相談のご案内

大阪印刷会館にて開催

**予約制** オンライン (Zoom対応) もOK

お申し込み・お問い合わせ  
大印工組事務局

TEL.06-6353-3035  
info@osaka-pia.or.jp

●労務相談(10:00~12:00、13:00~16:00)  
50分/1人、先着5名/各開催日  
申込締切:開催日の1週間前

●税務・法律相談(13:00~17:00)  
60分/1人、先着4名/各開催日  
申込締切:開催日の2日前

**労務**  
相談

労務顧問の中尾文彦先生にご相談ください。

**1/15(月)、1/26(金)、2/6(火)**

【ストレスチェックについて】【残業時間】【就業規則】等

**税務**  
相談

税務顧問の森田昌宏先生にご相談ください。

**1/12(金)、2/9(金)、3/8(金)**

【消費税】【税金】等

**法律**  
相談

法律顧問の河端直先生にご相談ください。

**1/17(水)、2/21(水)、3/13(水)**

【著作権】【著作権】【事業承継・廃業支援】等

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により開催を中止させていただく場合があります。

**TOYO INK**

www.toyoink.jp

人々の新しい生活と文化を支える。



東洋インキ株式会社 西日本営業本部 関西営業部  
〒572-0818 大阪府寝屋川市讃良西町 6-6  
Tel:072-822-2670 Fax:072-822-2673

**FUJIFILM**  
Value from Innovation

お客さま一社一社の  
変革ストーリーを、共に紡ぐ。



**FUJIFILM**  
最適生産ソリューション

富士フィルムグラフィックソリューションズ株式会社 富士フィルム ビジネス イノベーション 株式会社

TSUKATANIの刃物は、信頼される確かな品質で抜群の切れ味を実現！  
お客様のあらゆるご要望にお応えします。

販売商品  
・ロータリー 平圧加工用  
フレキシブルピナクルダイ\*  
・ビジネスフォーム印刷用刃物  
・製袋用パンチ部品  
・トムソン刃  
・マグネットシリンダー  
・各種ユニット 他



**株式会社 塚谷刃物製作所**

本社営業部 〒581-0814 大阪府八尾市橋本町5-30 TEL: 072-996-8770 FAX: 072-996-8777 E-Mail: aov@tsukatani-hamono.co.jp  
東京営業部 〒143-0624 東京都大田区中央7-7-3 TEL: 03-3754-8131 FAX: 03-3754-8134 E-Mail: tokyo@tsukatani-hamono.co.jp

PRINTING OF OSAKA 組合員【約400社】や外部に向けて自社の魅力をアピール!  
**PRI・O**に広告を出しませんか?

随時受付中

**06-6353-3035**  
大阪府印刷工業組合 担当:大喜多まで

今月号の  
用紙

**シルバーダイヤS**

(塗工紙・104.7g/m<sup>2</sup> AY (57.5)) (表紙・本文とも)

当社A2マットコート紙の関西以西限定銘柄です。伝統技術と長年の経験を継承し、お客様の声を取り入れながら造り上げた、西日本で最も品質に定評のあるマットコート紙です。

用紙提供: 日本製紙(株) 関西営業支社 印刷用紙グループ TEL.06-6363-7184

デザイン・制作: (有)ティーズ/印刷: (株)ハラタ



KONICA MINOLTA

Giving Shape to Ideas

**TRUE FLAGSHIP MODELS** FOR HIGH-VOLUME PRODUCTION PRINTING  
**AccurioPress C14000/C12000**

GOOD DESIGN AWARD  
2020年度受賞

AccurioPress C14000/  
C12000は2020年度グッド  
デザイン賞を受賞しました。

ビジネス成功のため、  
ハイスピードかつ高い利便性で  
短納期を実現。価値を生み出す  
高生産ワークフローを創造します。

- 3,600dpi相当×2,400dpiの高解像度出力
- 色変動を最小限に抑える  
画像安定化&補正技術
- 月間デューティサイクル250万枚

安定性  
STABILITY

高生産性  
HIGH PRODUCTIVITY

自動化  
AUTOMATION

効率化  
EFFICIENCY

- A4:140ppm、  
A3:80ppmの高速出力
- 最大14,140枚の給紙容量
- インライン四方断裁による  
フルブリード出力

- 印刷前と印刷中の  
色管理・表裏見当調整
- 印刷中の品質管理
- 適した用紙種類設定を判別

※写真はC14000にオプションを装着したものです。

コニカミルタ ジャパン株式会社  
プロフェッショナルプリント事業部 西日本営業統括部 営業5部

〒550-0005  
大阪府大阪市西区西本町2-3-10  
西本町インテスビル TEL.06-6110-0615

共に印刷の未来を創る  
**つながるリソラボ**  
https://www.konicaminolta.jp/pr/printlab

**FUJIFILM**  
Value from Innovation

**Revoria™**

Revoria™ (レヴォリア)は  
富士フィルムビジネスイノベーションによる  
プロダクション・プリンティング・ソリューションの  
ブランドです。

わたしたち富士フィルムビジネスイノベーションは、  
皆様と共にプリントビジネスの可能性を広げ、  
富士フィルムグループの一員として  
真に価値ある製品やサービスの創出に貢献します。

富士フィルム ビジネス イノベーション株式会社 http://fujifilm.com/fb  
〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3 TEL:03-6271-5111 (代表)

FUJIFILM、および FUJIFILM ロゴは、富士フィルム株式会社の登録商標または商標です。  
Revoria、Revoria ロゴ、Revoria Press、Revoria Flow、および Revoria One は富士フィルムビジネスイノベーション株式会社の登録商標または商標です。